質問項目を選択してください。	科目名	問題集or解説書	問題番号	選択肢番号(該当する場合のみ回答をお願いいたします)	問い合わせ詳細内容	回答(1月20日締め)
②問題内容	専門科目(社会福祉士)	問題集	問題102	選択肢2	「連帯保証人を立てなくても生活福祉資金の貸付を受けることができない」という選択肢になっていますが、連帯保証人を立てなくても利子は付くが貸付を受けることができるので、誤りではないでしょうか？ 正解選択肢を選べず、どうしたらよいのか迷いました。	ご指摘の通りです。 以下のように訂正させていただきます。 申し訳ございません。 誤「貸付を受けることができない」 正「貸付を受けることができる」 確認が不十分で正答のない不適切な出題でした。
②問題内容	専門科目(社会福祉士)	問題集, 解説集	問題107		問題では「正しいものを1つ選びなさい」となっているが、解答・解説には正解が2つある。	ご指摘の通りです。 次のように訂正させていただきます。 申し訳ございません。 誤「1つ選びなさい」 正「2つ選びなさい」 確認が不十分な不適切な出題でした。
①誤植(表記や文字の誤り)	共通科目	解説集	問42	選択肢1	民法821条とあるが、721条の誤りではないか。	ご指摘の通りです。 以下のように訂正させていただきます。 申し訳ございません。 誤「民法821条」 正「民法721条」
①誤植(表記や文字の誤り)	共通科目	問題集	問27		「(注)『困難女性支援法』とは、のことである。」とあり、誤植ではないか。	ご指摘の通りです。 以下のように訂正させていただきます。 申し訳ございません。 問題の柱書 誤「2024年(令和6年)4月に施行された(注)困難な問題を抱える女性への支援に関する法律『困難女性支援法』に基づく支援」 正「2024年(令和6年)4月に施行された『困難女性支援法』に基づく支援」 問題の(注) 誤「(注)『困難女性支援法』とは、のことである。」 正「(注)『困難女性支援法』とは、困難な問題を抱える女性への支援に関する法律のことである。」
②問題内容	共通科目	問題集	問2	選択肢1	結婚相談退職準備者の生活相談は予防医学の概念に含まれるのか。	含まれます。他の選択肢を含め解説の通りです。
②問題内容	専門科目(社会福祉士)	問題集	問85	選択肢5	「全体の7割」と書いてあるが、全体とは何を指すのか不明です。私は、離職した女性全体の7割と読み取ったが、認識が違ったようでした。誰が読んでも同じ認識ができる選択肢にすべきだと考えます。	「家族の介護や看護を理由とした離職者は」、というのは長いですが出典元の資料の表現を用いており、選択肢は特定の離職理由の女性の割合を問っています。ご意見を踏まえ、今後の出題に関してはより明確な表現になるよう検討させていただきます。
②問題内容	専門科目(社会福祉士)	問題集, 解説集	問90	選択肢3	Bさんのニーズについて、なんの解決にもなっていないため不適切だと思います。	事例文は「BさんはAさんの言動に戸惑っており、また夜もAさんの様子が心配で十分眠れないとして」相談してきたとしています。この場合のBさんの主訴の本質はBさんの不安にあります。解説にあるように、認知症カフェには、認知症に対する理解を深め、また認知症の人や介護者の不安や負担を軽減する効果などが期待されており、「認知症カフェに、AさんとBさんを誘う」という選択肢は適切です。

質問項目を選択してください。	科目名	問題集or解説書	問題番号	選択肢番号(該当する場合のみ回答をお願いします)	問い合わせ詳細内容	回答(1月20日締め)
②問題内容	専門科目(社会福祉士)	問題集	問103	問題文	「医療給付と現金給付」ではなく、「医療給付において、現物給付と現金給付に分けた場合」、という書き方が正しいのではないのでしょうか。	訂正不要 医療給付は「厚生労働白書」を始めとする行政資料で使用されている概念で、中央法規教科書でも医療給付と現金給付の対比で説明されています。
②問題内容	専門科目(社会福祉士)	問題集, 解説集	問107		正解は1つ?2つ? 問と解答で矛盾しています	問題文の誤りです。 誤:1つ選びなさい。 正:2つ選びなさい。
②問題内容	共通科目	解説集	問62	選択肢1	ぐ犯少年は、20歳未満ではなく、18歳未満では?	少年法は20歳に満たない者を「少年」と定義しているの で、虞犯少年は20歳未満です。18歳以上の少年と定義さ れている特定少年については「特定少年の特例」が適用 されます。
②問題内容	専門科目(社会福祉士)	問題集, 解説集	問107		問題集には正しいものを「1つ」選びなさいとあるが、 解答集では正答が2つある。	問題文の誤りです。 誤:1つ選びなさい。 正:2つ選びなさい。
②問題内容	共通科目	問題集, 解説集	問83	選択肢2	解説に、ヒストグラムは連続した量的データを見るた めに使うものであり独立した量的データには使わな いとするが、問題の選択肢に「連続した」も「独立し た」もどちらもないため、誤答とは言えないのではな いか。	問題文の誤りです。 ご指摘の通り、不適切でした。
②問題内容	共通科目	問題集	問76	選択肢5	正答となっているが、選択肢の内容は「再アセスメント」 の内容であり、「アセスメント」と断定して言えない のではないかと。	第29回国家試験問題104の「ソーシャルワークにおけるア セスメントに関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ 選びなさい。」という問題で、選択肢5「支援プロセスの進 行と共に展開する動的なプロセスである。」が正答と公表 されています。ご参照ください。
①誤植(表記や文字の誤り)	共通科目	問題集	問5	選択肢2	出願ではなく、出現ではないかと。	ご指摘の通りです。 次のように訂正させていただきます。 申し訳ございません。 誤「出願」 正「出現」
②問題内容	共通科目	問題集, 解説集	問題23	選択肢5	ジョン・ロールズの「正義論」では社会の中で最も不 遇な人の利益にはる資源分配は正義に叶うとしてい るが、「正義の二原理」では、それはできないと言っ ているのでしょうか?「正義論」は理想論であって、 現実には「正義の二原理」がいうように、不平等に分配 された自由は社会的・経済的な利益で補填するよう なものではない、という事になるのでしょうか?	・ロールズの「正義論」は「正義の二原理」を中心に展開さ れたものです。 ・「社会の最も恵まれないメンバーの最大の利益にあるこ と」というのは、「正義の二原理」の第二原理に含まれる格 差原理の内容です。 ・解説の通り、第一原理(基本的諸自由)はすべての人が 同じに持つことを求めており、第二原理(機会均等・格差 原理)より優先され、合意される順番も第一原理からと なっています。 つまり、まず、基本的諸自由が確保されて、社会的・経済 的不平等は機会均等かつ格差原理をみたらすならば正義 にかなう、という内容です。また、経済的不平等は基本財 という概念で考えるのですが、これらに対して、例えば障 害者についての検討が不十分などの批判をしつつ、拡張 したのがセンの潜在能力アプローチです。
②問題内容	共通科目	問題集, 解説集	問4	選択肢4	喫煙は全身のガンの発症リスクを高める為、当然、 肝臓ガンのリスクが高くなることについても否定でき ないのではないのでしょうか。この選択肢はバツには ならないと考えます。	肝がんの主な原因として、C型肝炎ウイルスの感染と、ア ルコール性肝障害があることを確認して頂くことを出題意 図とした選択肢でしたが、ご指摘のように「喫煙によって肝 がんリスクがおそらく高くなる」という国立がん研究セン ターの研究成果もあるので、喫煙によりリスクは高くならな い、という形の選択肢にすべきではありませんでした。 申し訳ございません。

質問項目を選択してください。	科目名	問題集or解説書	問題番号	選択肢番号(該当する場合のみ回答をお願いいたします)	問い合わせ詳細内容	回答(1月20日締め)
③その他	専門科目(社会福祉士)	問題集, 解説集	問107		問題は1つ選びなさいとなっていますが、正答は2つになっています。どうなっているのでしょうか	問題文の誤りです。 誤: 1つ選びなさい。 正: 2つ選びなさい。
②問題内容	専門科目(社会福祉士)	問題集, 解説集	問107		求められている回答数と正答数が違う。	問題文の誤りです。 誤: 1つ選びなさい。 正: 2つ選びなさい。
②問題内容	専門科目(社会福祉士)	問題集	問108	選択肢3	問題文に「年金以外の収入はない」とあるのに、選択肢には「収入の多寡に関わらず」とある。これでは選択肢ではAさんのことを尋ねているのか、一般的なことを聞いているのかわからない。	年金「以外」の収入はないという設定です。後期高齢者医療制度の自己負担割合の算定には、年金収入が反映されますので、問題文の訂正は必要ありません。 訂正不要
①誤植(表記や文字の誤り)	専門科目(社会福祉士)	問題集	問121	選択肢4	適正→適性ではないか	ご指摘の通りです。 以下のように訂正させていただきます。 申し訳ございません。 問題文の選択肢1及び解説文の選択肢5 誤「適正」 正「適性」
②問題内容	専門科目(社会福祉士)	問題集	問122		ソーシャルアクション(社会活動法)とあるが、このような法律があって、その法律について聞かれているのかと思った。	ソーシャルアクションを日本語訳で用いられる場合は社会活動法が用いられることがあります。学習の効果をねらって「ソーシャルアクション(社会福祉活動法)」として出題いたしました。
②問題内容	専門科目(社会福祉士)	問題集	問126	選択肢5	ハーズバーグの衛生理論において、衛生要因と動機づけ要因の関係について言及されているのであって、衛生理論と動機づけ要因の関係を問うのはおかしい。	ご指摘の通りです。 以下のように訂正させていただきます。 申し訳ございません。 問題文の選択肢1及び解説文の選択肢5 誤「衛生理論」 正「衛生要因」
②問題内容	専門科目(社会福祉士)	問題集	問96	選択肢5	選択肢5の居宅訪問型保育事業には待機児童事業もあり正答に該当するのではないかと	確かに、「実情に応じて」待機児童を対象とした居宅訪問型保育事業を実施している市や特別区もありますが、「最も適切」ということでは家庭的保育事業の方がより適切になります。 お問い合わせは、実施している自治体もある事業などが関係する内容についての、今後の出題の参考にさせていただきます。
②問題内容	共通科目	問題集	問1	選択肢1	炎症は、外的要因だけでなく内的要因もあると思います。例えば、がんとか痛風とかリウマチとかです。	ご指摘の通りです。 申し訳ございませんでした。
①誤植(表記や文字の誤り)	専門科目(社会福祉士)	問題集	表紙		105分ではなく85分ですよね。	問題用紙の表示に記載されている解答時間に誤りがございました。正しくは下記の通りです。 共通科目: 140分 専門科目(社福): 85分 専門科目(精神): 90分
②問題内容	専門科目(社会福祉士)	問題集	問題103	問題文	医療給付と現金給付ではなく、現物給付と現金給付ではないでしょうか。	医療給付は「厚生労働白書」を始めとする行政資料で使用されている概念で、中央法規教科書でも医療給付と現金給付の対比で説明されています。 訂正不要
②問題内容	専門科目(社会福祉士)	問題集	103		問題文 医療給付と現金給付ではなく、現物給付と現金給付ではないでしょうか。	医療給付は「厚生労働白書」を始めとする行政資料で使用されている概念で、中央法規教科書でも医療給付と現金給付の対比で説明されています。 訂正不要

質問項目を選択してください。	科目名	問題集or解説書	問題番号	選択肢番号(該当する場合のみ回答をお願いいたします)	問い合わせ詳細内容	回答(1月20日締め)
②問題内容	共通科目	問題集	問題48	選択肢1	「生活困窮者自立支援法に基づく支援会議において、関係機関間で情報を共有するには、必ず事前に本人の同意を得なくてはならない」という選択肢1が適切ではない、とのことであるが、構成員に守秘義務を設けているので、同意不要という事でしょうか？	支援会議についてはその通りです。ただし、解説にあるように支援調整会議では、本人の同意が必要です。
③その他	専門科目(精神保健福祉士)	解説集	問2	選択肢5	解答-解説集1ページ目 末梢神経は 体性神経と自律神経ではないか(中央法規 受験ワークブック8ページより)	ご指摘の通りです。 以下のように訂正させていただきます。 申し訳ございません。 誤「末梢神経は脳神経と脊髄神経からなる」 正「末梢神経は脳神経と脊髄神経以外からなる」
②問題内容	共通科目	問題集, 解説集	問37	選択肢1	成年後見制度について、選択肢1では、「本人が行った日用品の購入について、成年後見人等はこれを取り消すことができるが、本人が取り消すことはできない」と記載されています。日用品の購入は日常生活に関する行為であり、成年後見人等は取消権を持たないのではないのでしょうか。また、解説には「本人も取消権者であり、自ら行った法律行為を取り消すことができる」と記載されていますが、本人であれば日用品の購入は取り消せるのでしょうか。	解説文が選択肢に対応したものになっていませんでした。確認が不十分でした。申し訳ございません。 選択肢1の解説全文を次のように訂正させていただきます。 「成年後見人がおこなった『日用品の購入その他日常生活に関する行為』については、成年後見人、成年後見人ともに、取り消すことはできない(民法9条、120条)」
③その他	共通科目	問題集	問2	1	一次予防の健康教育の結婚相談退職準備者の生活相談とはどのようなものですか？	新生活に対する様々な不安が考えられます。
①誤植(表記や文字の誤り)	共通科目	解説集	問題75	選択肢5	解説もまた、支持的機能が指示的機能と誤植になっています。	ご指摘の通りです。 以下のように訂正させていただきます。 申し訳ございません。 問題文の選択肢1及び解説文の選択肢5 誤「指示的機能」 正「支持的機能」
②問題内容	専門科目(社会福祉士)	問題集	問107		「正しいものを1つ選びなさい」とあるが、解答では正答が2つになっている	問題文の誤りです。 誤:1つ選びなさい。 正:2つ選びなさい。
①誤植(表記や文字の誤り)	専門科目(社会福祉士)	問題集	問107		正しいものを1つ選びなさい。とあるが2つ選びなさい。の誤りではないか。	問題文の誤りです。 誤:1つ選びなさい。 正:2つ選びなさい。
②問題内容	専門科目(精神保健福祉士)	問題集	問45	4	「地域定着支援センター」とあるが、「地域生活定着支援センター」の誤りではないか	ご指摘の通りです。 以下のように訂正させていただきます。 申し訳ございません。 誤「地域定着支援センター」 正「地域生活定着支援センター」
③その他	専門科目(精神保健福祉士)	問題集	問43		社会調査の問題となっておりますが、精神保健福祉士(専門)の試験の科目に社会調査は対象となっているのでしょうか？	制度論の出題範囲としては出題が誤りでした。申し訳ございませんでした。 基本的には共通科目の範囲です。
①誤植(表記や文字の誤り)	全て	問題集	表紙	表紙		問題用紙の表示に記載されている解答時間に誤りがございました。正しくは下記の通りです。 共通科目:140分 専門科目(社福):85分 専門科目(精神):90分